

たぐすく 田城

宇検村立田検中学校
学校だより NO 6
令和3年10月27日

「本当の幸せ」とは？ 校長 大脇 和久

あなたにとって、「本当の幸せ」とは何ですか？「幸せ」を辞書で調べてみると「満ち足りていること。不平や不満がなく、楽しいこと。安心・満足。」と書いてありました。私なりに、本やネットで調べて、「本当の幸せ」って何なのかを考えてみました。

ある書物によると、「キリがないものや不安を伴うものは、本当の幸せではない」と書いてありました。例えば、お小遣い月1,000円を2,000円に上げてもらったとします。人間は欲深いもので、その時は満足でも徐々に不満になり、今度は3,000円に上げてほしくなります。また、宝くじが当たって5億円を手に入れたとします。その時は満足で「幸せ」かもしれませんが、誰かに奪われはしないかととても不安になります。なので、このような例は、「本当の幸せ」ではないと言えます。

そして、私は、最終的に2つの結論に至りました。(それが絶対的に正しいわけではなく、私の考えです。)

まず、第1に「健康で、元気で、普通の生活ができて、生きておられること」だと思います。自分自身の体験ですが、今から18年ぐらい前に身体を壊して、5か月ぐらい休職しました。その時は、健康で元気であることがどんなに幸せであるかを痛感しました。普通に学校に行けること、働けること、普通に生活できることが、どんなにすばらしいことであるかと思いました。また、今、59歳という年齢まで元気に生きてこれて、田検中学校で23名のすばらしい生徒たちと出会い、すばらしい先生方に囲まれて、田検中学校に務めておられるのが、「幸せ」だと強く感じています。

第2に「自分の個性や長所で輝いておられること」だと思います。よく自分を周りの人と比べて劣っているから「不幸だ」と思う人がいますが、これは間違いだと思います。「あの人は、運動ができてかっこいいけど、自分は運動がまるでだめで、不幸だ」とか。これは、個性であって、運動が得意な人、不得意な人がいて当然。いろいろな個性をもった人がいて、社会は成り立っているのです。ある人の名言に「俺はキムタクにはなれないが、キムタクも俺にはなれない」というのがあります。キムタクは、「マスカレード・ナイト」の主人公ですが、彼はハンサムで、役者に向いているという彼の個性で輝いています。私も、教育愛に燃えた学校の先生という個性で輝けるように努力すればいいと思っています。皆さんも、自分の短所を他人と比較して、「不幸だ」と思うのではなく、自分の長所や個性を生かして輝いて、「幸せ」を感じとってほしいと思います。



伝統と新しい取組を～生徒会立会演説会・選挙～

9日(土)に、新生徒会役員を決める「立会演説会並びに生徒会役員選挙」を行いました。今年は1年生3人、2年生5人の計8人が立候補しました。

全員が「人前で発表することで自分を成長させたい。」や「先輩のようにみんなをまとめたい。」と立候補の理由を話しました。また、各立候補者が「田検中を笑顔で楽しい学校にしたい。」や「先輩たちが築いてきた伝統に加え、新しいことに取り組み、田検中をワンランクアップさせたい。」と演説で訴えました。実際に選挙で使われている記載台や投票箱を村から借用して実施しました。一人一人がよく考えて投票していました。新体制は11月から始動します。



新生徒会役員メンバー。左から新副会長・書記の川畑紅愛さん、新会長の泉伶音さん、新副会長の山下大地さん。3人で田検中をワンランクアップさせてくれることでしょう。



生徒会長
泉 伶音

僕は昨年、生徒会副会長兼書記として活動しました。今回は生徒会長になったので、「笑顔あふれる田検中へ」をモットーに、経験を生かしたいです。そして、みんなから信頼される人になりたいです。そのために、自分に厳しくし、自分から動く姿を見せようと思います。



副会長
山下 大地

僕は副会長に決まったとき「僕がなっているのかな？」と思いました。しかし、なったからにはしっかりと副会長になれるように努力しようと思います。副会長になったからには、生徒会長のサポートをして、より良い田検中学校にしていきたいです。



副会長・書記
川畑 紅愛

私は1年生ですが、今まで先輩たちが築いた伝統を引き継いだり、新しいことに取り組んだりして、学校をまとめていきたいです。副会長兼書記に選ばれたからには、田検中学校がさらにより良くなるように、生徒会長と副会長のサポートをしていきたいです。

自分の理解度を知ろう～中間テスト～



7日(木)と8日(金)に中間テストがありました。今回は6教科(国・社・数・理・英・技家)のテストでした。テスト期間は朝や昼休みに勉強する姿も見られました。日頃の勉強の成果が出せたと思います。「田城ノート」などで継続的に勉強しましょう。

一生懸命にテストに向き合う2・3年生

【田検中・学校だより「田城」2021・10月号】※田検中学校ブログも併せて御覧ください。

田検中学校ブログ 検索 ←チェック





たすきと意思をつないで～地区駅伝大会～

9月30日(木)地区駅伝大会が行われました。今年は、名瀬運動公園の周回コースでのレースでした。男子は17位、女子は12位でした。男女共に昨年より順位を上げることができました。朝のランニングや放課後の短い練習時間でしたが、練習して得た自信をもって、大会に挑み、成果を出し切れたと思います。



【1年生：時田小羽さん】夏休みから駅伝練習が始まり、暑い中長距離を走るのほどもきつかったですが、メンバーの人たちと楽しく練習できたので、続けられました。私は最終区の3kmでした。みんなが良いペースで一生懸命たすきを繋げたので、自己ベストが出せました。きつかったけど、悔いなく走れました。

届け わんきゃの思い ～劇と音楽で島の魅力を～

24日(日)にテーマを「島の魅力」、スローガンを「今届け！僕らの魅力～わんきゃが誇る島の輝き～」に、日曜参観を兼ねて文化祭を開催しました。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、演目を大幅にカットしての開催でした。舞台では各学年の劇や合奏、全体合唱などがありました。1年生劇は「やちや坊」を題材に、島口を使って、奄美の歴史と共に島の人の強さや優しさを、観ている人に伝えました。2年生は「対馬丸の悲劇」と題し、宇検村と関わりのある対馬丸の悲劇を通して、平和や命の尊さについて考えさせられる劇でした。3年生は「Our dream」と題し、自分たちの過去を振り返りながら、進路や宇検村の未来について考える劇でした。各学年の特徴を生かした素晴らしい発表でした。合唱も「今夜、シマに生まれたことを誇りに思う」や島唄「行きゆんにゃ加那節」等で島の魅力を伝えました。たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。本格的な練習は、短い練習期間でしたが、全員が工夫して練習に取り組みました。展示では美術や技術・家庭で作成した作品等を紹介しました。文化にたくさん触れた1日になったと思います。



文化祭を終えての感想

1年 元山 陽	中学生になって初めての文化祭でしたが、しっかりと劇ができたし、成功できたと思うので良かったです。先輩方の劇や演奏を聴いてすごいと思いました。やはり「レベルが違うな」と思いました。一年生も最初の頃の練習と比べると見違えるようになり、すごくいい劇になったのでよかったですと思いました。
2年 松山和心	練習で何度も台本を書き換えて、みんなが自然に演技ができるように工夫しました。声がしっかり出せるように何度も練習して、本番でも少し間違ったところもあったけれど、島の魅力をしっかりと伝えられたのでよかったですと思います。
3年 溝辺ひなの	今年は新型コロナの影響でいろいろと削ったけど、各学年らしい劇の発表やこれまで頑張ってきた合奏や合唱も発表できてよかったです!!私は学習文化委員長で、あまりまとめられなかったけど、成功させられて良かったです!保護者の方々に「島の魅力」を伝えられてよかったです。

県民週間のお知らせです!

【学校フリー参観日】

11月1日(月)・2日(火)・4日(木)・5日(金)
9:00~15:50

※ たくさんの方のお越しをお待ちしています。
※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止への御理解と御協力をお願いいたします。



【11月】のおもな行事

- 1日(月) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)
- 5日(金) 避難訓練(地震・津波)
- 11日(木) 3年実力テスト(～12日)
- 13日(土) 出前授業(環境教育)
- 16日(火) 村集合学習(村英語ショートスピーチ・弁論大会)
- 17日(水) テスト前部活停止期間(～25日)
- 19日(金) 授業参観、学級PTA、学校保健委員会
3年親子進路学習
- 24日(水) 2学期末テスト(～26日)・PTAあいさつ運動
- 29日(月) 3年三者相談スタート(～12月3日)
- 30日(火) 人権教育講話(島の魅力)



【田検中・学校だより「田城」2021・10月号】※田検中学校ブログも併せて御覧ください。

田検中学校ブログ 検索 ←チェック

